# 第17回グリーン購入大賞 募集 GPN 2015



#### 2015年5月11日(月)~7月10日(金) 募集期間

グリーン購入に関する優れた取り組みを表彰する「第 17 回 グリーン購入大賞」の募集を開始します。

### ふるってご応募ください。

#### グリーン購入大賞とは? ―グリーン購入の普及・拡大に取り組む団体を表彰する制度です

環境に配慮した製品やサービス を環境負荷低減に努める事業者 から優先的に購入する「グリーン 購入」の普及・拡大に取り組む団 体を表彰する制度です。

#### ■目的:

グリーン購入に関する先進事例 を表彰・広く紹介し、取り組みの 普及と質的向上を図ること

■創設:1998年

5部門、3つのテーマから選び、ご応募ください。

- ■応募部門 5部門から選ぶ(1つ):大企業、中小企業、行政、民間団体・学校、協働プロジェクト 3つのテーマから選ぶ(複数可):
- ■応募テーマ ① 組織的なグリーン購入の推進、②環境配慮型製品・サービスの普及・拡大につな がる取り組み(販売含む)、③グリーンコンシューマーの育成・増加への取り組み
- グリーン購入の普及・拡大に関して、①組織的活動、②普及・拡大、③効果、④広報・ ■活動内容 啓発のいずれかに該当すること。
- ①活動による成果・効果(環境負荷低減の成果・効果、グリーン購入の普及の期待)、 ■評価軸 ②先進性・独自性、③継続正・発展性
- ・応募用紙に必要事項をご記入の上、GPN事務局までお送りください。 ■応募方法 ・応募用紙はGPNのホームページ(http://www.gpn.jp/)からダウンロードできます。
  - ※詳しくは「第17回 グリーン購入大賞 募集要項」をご覧ください。

# 賞の種類は? -大賞(各部門)、優秀賞、審査員奨励賞、各大臣賞(大賞の中から選出)の 6 種類です

#### 環境大臣當

自らのグリーン購入活動、環境教育や環境 コミュニケーション等を通じた消費者等への グリーン購入普及活動が特に優れた1団体

#### 大賞

特に優れた取り組みを行う団体(各部門 で1団体 計5団体程度)

#### 経済産業大臣賞

環境配慮製品・サービスを通じてグリー ン購入の市場を拡大する活動が特に優 れた1団体

#### 優秀賞

グリーン購入に関連して優れた取り組 みを行う団体(3~6 団体)

#### 農林水産大臣賞

国内農林水産業の発展に資するグリーン 購入活動、もしくは一般消費者等へのグリ -ン購入の普及活動が特に優れた1団体

#### 審査員奨励賞

グリーン購入に関連して今後の発展性 が期待される取り組みを行う団体

#### -GPN 広報、マスコミ等を通じて公表します 応募されると 受賞されると

- ・エコプロダクツ 2015 ステージにおける 表彰式にご登壇いただきます。
- ・エコプロダクツ 2015 におけるセミナーにて 事例をご発表いただきます。
- ・グリーン購入全国フォーラム、セミナー等 にてご講演いただきます。



#### ■第16回受賞結果の主な掲載記事

【紙面】-日本流通新聞(2015年1月1日) 18面

- ·読売新聞(2014年11月4日) 12面
- ·毎日新聞(2014年10月31日)

#### 【ウェブページ】

- ·京都新聞(2014年11月25日)
- ·毎日新聞(2014年10月31日)
- ·長野日報(2014年10月29日)
- ・文具流通マガジン(2014年10月24日)
- \*JAcom 農政・農協ニュース(2014年10月23日)
- ・日経 BP 環境経営フォーラム(2014年10月23日)
- ・朝日新聞デジタル(2014年10月22日)
- ・オルタナ(2014年10月22日)



審査委員のコメントをお伝えします

評価すべき活 動内容、今後へ の期待等のコメ ント、審査の評 価傾向(各評価 軸の評価)をお 伝えします。



#### ■応募者の声

- ・小さなきっかけでも大きく会社全体が環境、 持続可能な社会構築を目指してきた実感が あります。
- 結果は残念でしたが、最近マンネリ化してい。 た活動を振り返る時間をつくる事が出来まし た。大変な大賞に参加したことで暑い夏もあ っと言う間に過ぎた気がいたします。
- ・これを励みにさらに活動をブラッシュアップし、来 年、大賞を取れるように、色々な行事に参画して いきたいと考えます。

# 昨年度のグリーン購入大賞 受賞概要

賞	応募部門	受賞団体	タイトル
大賞	環境大臣賞/ 大企業部門	株式会社リコー	「グリーンPOD 研究会」による印刷業務における環境負荷低減活動
	経済産業大臣賞/ 民間団体·学校部門	一般社団法人東京都トラック協会	未来のために私たちができること 〜グリーン・エコプロジェクトとグリーン購入/輸配送分野(貨物自動車)におけるグリーン購入の新たな取り組み〜
	農林水産大臣賞/ 中小企業部門	株式会社ディーエルディー	薪は身近な森のエネルギー ~薪の宅配システムで燃料として灯油に対抗、家庭の暖房用化石燃料の削減と間伐材の利用拡大~
	協働プロジェクト部門	ー冨士フードサービス(株)、パナソニック(株)アプライアンス社、滋賀県、JA草津市あおばな館、草津市	ここまで来た! 社員食堂における食のグリーン購入の取り組み~環境よし、社員よし、地域よし~三方よしの取り組み
審査委員会特別賞		有限会社千田清掃	バイオディーゼル燃料で震災復興! ~津波で被害を受けた塩害農地や放射能汚染農地を救う菜の花プロジェクト~
優秀賞	大企業部門	大和ハウスグループ(大和ハウスエ 業株式会社・大和リース株式会社)	緑が、街を変えていく。 ~ 住 宅・建 築 事 業 に お け る 緑 化 推 進 と 環 境 緑 化 事 業 「ECOLOGREEN(エコログリーン)」~
	中小企業部門	東京サラヤ株式会社	次世代の自然派洗剤「ハッピーエレファント」~持続可能なパーム油を原料とした天然の酵母による非石油系洗剤の開発・製品化と製品の環境情報提供~
	民間団体・学校部門	レーク大津農業協同組合「はなふじ」 米生産グループ	毎日食べるお米、ここまでエコにできる?エコ米「はなふじ」米 で三方よし!~カーボンフットプリント、カーボン・オフセットなどの 生産活動における環境保全と良食味の両立~
	協働プロジェクト部門	北海道、サッポロビール株式会社、 生活協同組合コープさっぽろ、上士 幌町	「北海道の森を元気にしよう!」協働プロジェクト 〜共同キャンペーンを通じた環境配慮型製品の普及・拡大の取り組 み〜
審査員奨励賞	大企業部門	太陽工業株式会社	省資源、省エネルギーなどを考慮した環境改善に貢献する 膜材料および膜構造空間に関わる研究開発の取り組み
	中小企業部門	株式会社サワヤ	サワヤのエコサーキュレーションの取り組み〜省エネ提案による LED の普及促進とそれに伴い廃棄される蛍光灯のリサイクルとリサイクルガラスの利用を促す循環型リサイクルモデルの提案〜
	行政部門	石巻市	「世界の復興モデル都市」を目指して~石巻市におけるスマートコミュニティ構築に向けた取り組み~
	民間団体·学校部門	東京都立つばさ総合高等学校 ISO 委員会	つばさ総合高校の「資源・ごみの 28 分別」から見えてきたもの

※詳しくは GPN ホームページ「2014 年 第 16 回グリーン購入大賞 受賞概要」 <a href="http://www.gpn.jp/results/result.html">http://www.gpn.jp/results/result.html</a> をご覧ください。

## 昨年度の審査の評価ポイントー独自性があり、消費者や地域を巻き込み、普及促進に貢献

購入者への環境情報の提供や購入者と共にグリーン購入を進める製品・ 仕組みづくり、輸配送分野やエネルギー創出、地域資源の活用等に関す る取り組みなどの優秀な内容が多くみられました。

- ■大賞・環境大臣賞受賞「(株)リコー」は、作業の効率化やコスト削減等により、小規模印刷事業者を含む波及効果や CO2 排出量の見える化の推進に有効なモデルとなり得る点が評価された。
- ■大賞・経済産業大臣賞受賞「(一社)東京都トラック協会」は、ドライバーの教育にとどまらず、安全性向上やコスト削減などへの波及効果が高く、他自治体も牽引し、多大な環境負荷低減効果をあげている点が評価された
- ■大賞・農林水産大臣賞受賞「(株)ディーエルディー」は、針葉樹を活用した薪の宅配サービス事業により、<u>地域の余剰な針葉樹間伐材の利用</u>を可能にし、バイオマス利用の拡大と共に<u>雇用創出等の地域貢献</u>につながる点が評価された。
- ■大賞(協働プロジェクト部門)受賞「一富士フードサービス(株)、パナソニック(株)アプライアンス社、滋賀県、JA草津市あおばな館、草津市」は、サラダバーへ地元野菜を活用したことによる、大規模社員食堂における地産地消の継続的な実現が評価された。

- ■審査委員会特別賞受賞「(有)千田清掃」は、バイオディーゼルの地域循環システムを官民連携により構築し、環境に配慮した地域経済の活性化に取り組んでおり、震災復興への貢献度が高く評価された。
- ■優秀賞(大企業部門)受賞「大和ハウスグループ(大和ハウス工業(株)・大和リース(株))」は、本業を含め、幅広くグリーン購入の精神を打ち出している。一般市民に対して目に見える変化を提供し、緑の「価値」の気づきや広がりにつなげている点が評価された。
- ■優秀賞(中小企業部門)受賞「東京サラヤ(株)」は、<u>原材料調達地における環境負荷低減</u>製品の開発、国内外の環境配慮活動、環境情報の提供、売上の 1%を寄附する等、<u>製品の一生を通じた幅広い環境負荷の低減</u>が評価された。
- ■優秀賞(民間団体・学校部門)受賞「レーク大津農業協同組合「はなふじ」米生産グループ」は、農産物の CFP やカーボン・オフセットに取り組み、これらの表示の普及に貢献し、消費者のグリーン購入につなげていることが評価された。
- ■優秀賞(協働プロジェクト部門)受賞「北海道、サッポロビール株式会社、生活協同組合コープさっぽろ、上士幌町」が実施したカーボン・オフセット商品のキャンペーンは、日常的に購入する製品を対象にした地元密着の取り組みであり、<u>情報発信の効果が大きい</u>ことが評価された。